

記者発表

原子力機構東海原科研 減容処理棟における火災について（速報）

平成18年12月5日
生活環境部原子力安全対策課

1 発生日時(県への通報日時)

平成18年12月5日(火) 11時50分

2 発生場所

日本原子力研究開発機構 東海研究開発センター 原子力科学研究所
「減容処理棟」(管理区域)

3 状況

(1) 本日10時50分頃、減容処理棟において冷却ポンプの運転中、電源が断となった。

減容処理棟1階 プラズマ電源盤室の電源盤を確認したところ、ブレーカー周辺が焼損していることを確認した。

東海消防本部が現場を確認したところ、12時38分に火災と判断された。

なお、プラズマ溶融炉は、これまで放射性物質は取扱っておらず、運転停止中であった。

- (2) 放射性物質の漏えい； なし
- (3) 環境への影響； なし
- (4) 人の汚染・被ばく； なし
- (5) 原因； 調査中

別添 【資料1】日本原子力研究開発機構東海研究開発センター原子力科学研究所配置図

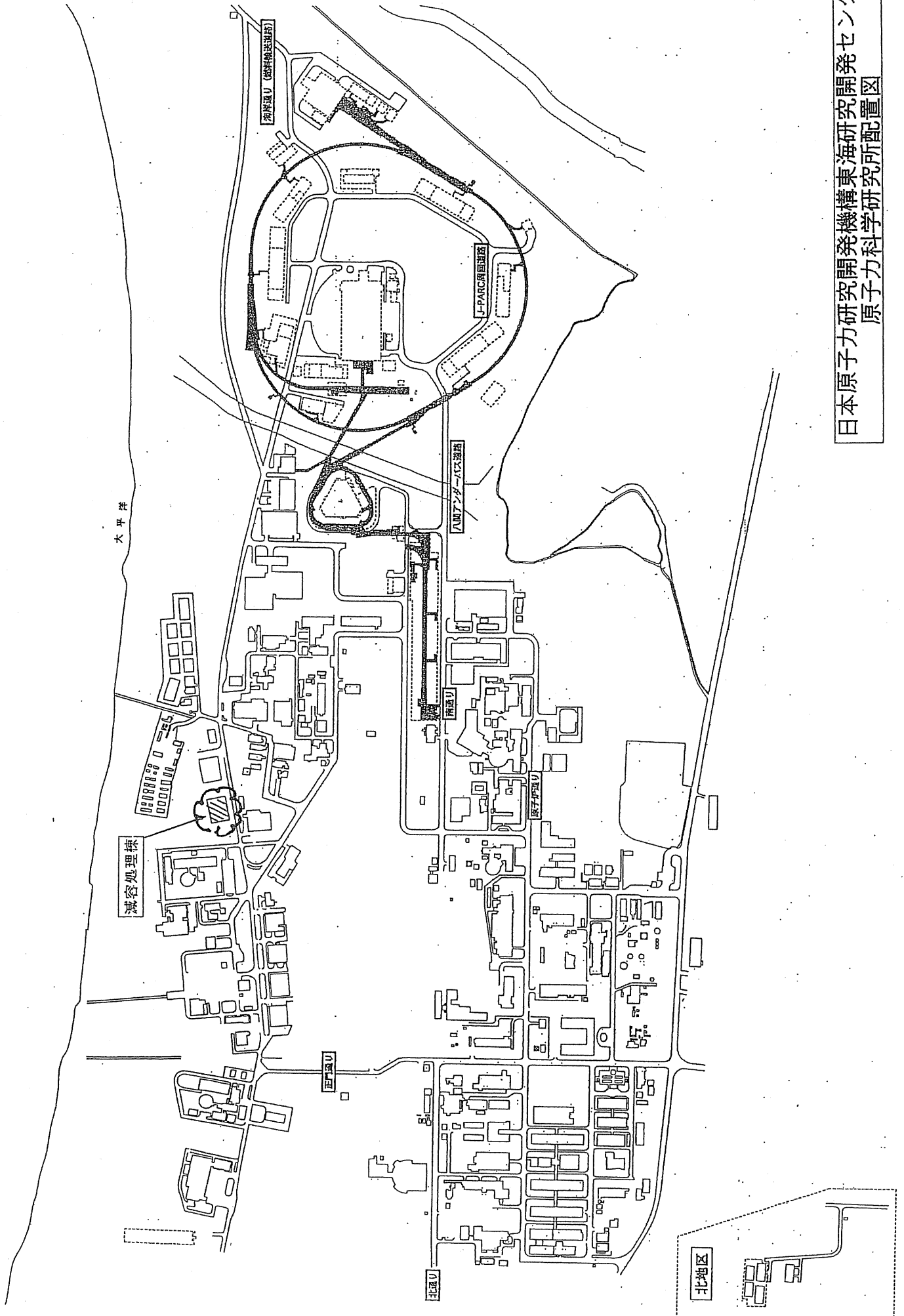
【資料2】減容処理棟及びプラズマ溶融炉

【資料3】焼損したブレーカー写真

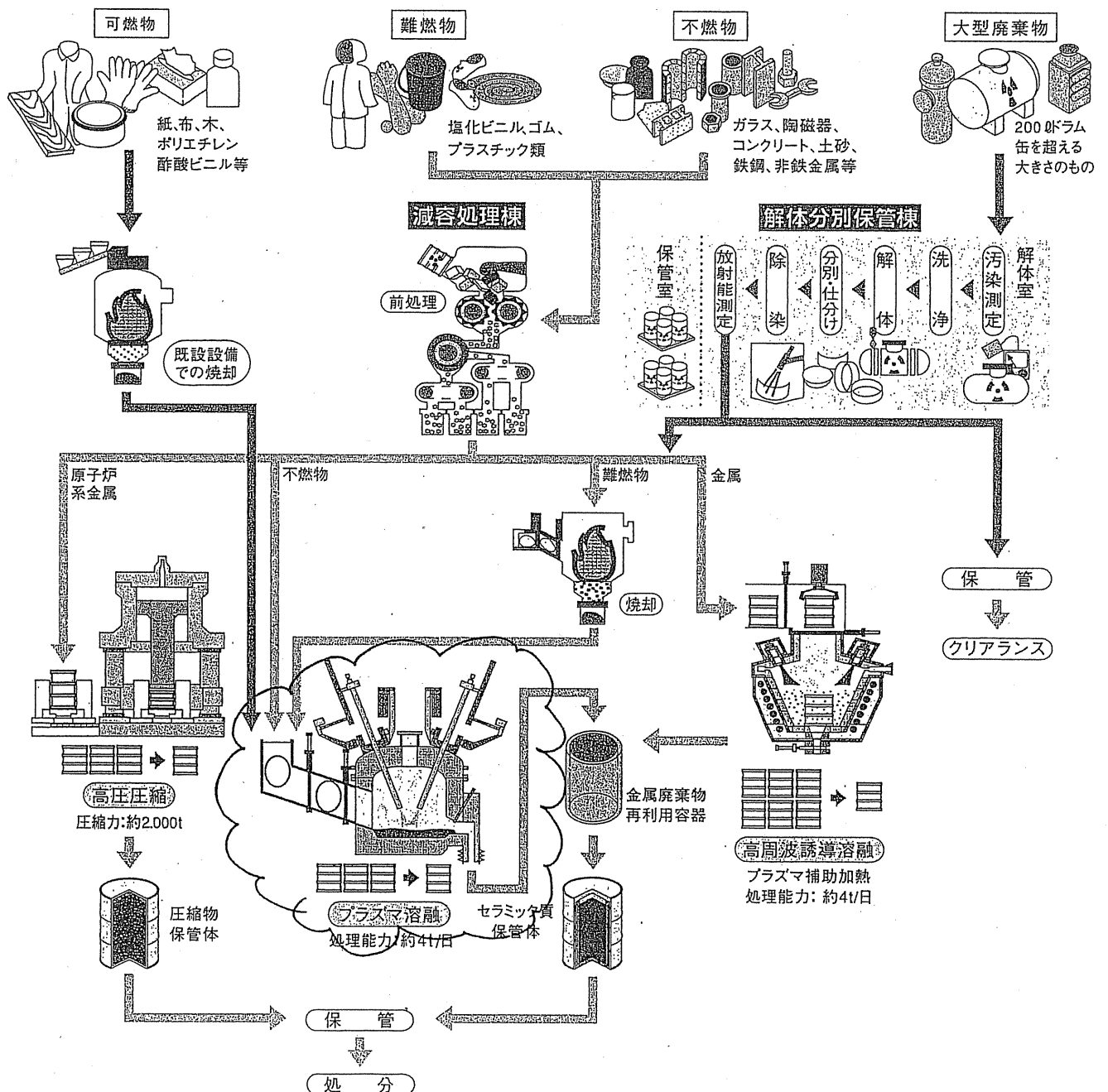
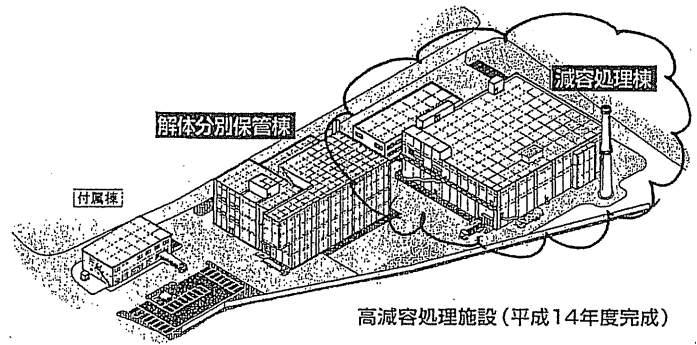
本件については、後刻、日本原子力研究開発機構東海研究開発センター原子力科学研究所により記者発表が行われる予定

【資料1】

日本原子力研究開発機構東海研究開発センター
原子力科学研究所配置図



減容処理棟及びプラズマ溶融炉



焼損したブレーカー写真

